

FUN-LIFE MAKING MAGAZINE

2022年1月1日発行(毎月1回1日発行)
第17巻第1号通巻189号

OCEANS

1

2022

ウェルネス大特集

いろいろ変化する
37.5歳
からの必修項目

「きれいな
おじさん
になりたい」

男性●フリース3万2780円／オアスロウ(ビームス原宿)、パーカ6710円／ユナイテッドアスレ(キャブ)、パンツ2万9700円／イカイ(シブス 渋谷店)、サンダラス3万3000円／カーニー(ソスト)、その他私物 女性●ジャケット7万4800円、ニット3万6300円／ともにエスロー(エンケル)、デニム3万800円／アナトミカ、靴6万9300円／パラブーツ(パラブーツ青山店)、バッグ5万8300円／ビエール アルディ(ビエール アルディ 東京)、その他私物

クルマを降りて楽しむ
自転車での散歩。

本誌11月号で既報した新しいカーシェアリングサービス「ストリカ」。「STORY+CAR」から作られた造語で、クルマに乗って自分なりのストーリーを紡いでほしいという思いが込められている。前回紹介したのはキャンプ＋クルマ。続く今回は、自転車＋クルマの「ポタリング」というストーリーだ。

さてポタリングとは何か？一般的にはゆっくりとした速度で楽しむサイクリングのことを指す。シティサイクルで街カフェを巡るのも、レンタルサイクルで名所史跡を回るのも立派なポタリングだ。要は自転車での散歩。そう、クルマで訪れた目的地のその先にある、自転車でしか巡り合えない風景や場所を楽しむという提案なのである。

レンタルできるクルマはトヨタのアルファード。優れた走行性能とゆったりとした居住空間が人気の最上級クラスのミニバンだ。もちろんポ

タリングの主役は、サイドシートのスペースに設置された2台の折りたたみ式Eバイク。約80kmの長距離走行が可能という大容量バッテリーを搭載。エアレスタイヤを採用しているのでパンクの心配も無用という、実に秀逸なEバイクである。さらにはスノーピークのフォールディングチェアが2脚、テーブルが1台、コヒーマシンとポータブル電源を車載。旅の途中で眺めのいい場所を見つけたら、クルマを停めチェアとテーブルを広げてすかさずコヒーブレイク、なんて楽しみ方もできるというわけ。

利用方法も実に簡単だ。ストリカのHPから「earthcar」の予約サイトに飛び、会員登録を行い、空き状況を確認のうえ予約を。18時間で3万5000〜4万円が料金の目安となる。たまにはパートナーとふたり水入らずで、フットワーク軽くEバイクでのポタリングを楽しんでみては。いつものドライブでは味わえない、新たな発見や驚きが待っているはずである。



ポタリング仕様にカスタムしたアルファード

走行性能や居住性の優秀さは言わずもがなのアルファード。運転頻度の少ないドライバーにも、高性能なアルパイン製の大画面ナビゲーション&高精細デジタルミラーで安心感を与えてくれる。折りたたみ式のEバイクはリアシートを倒すことなく荷室に収まるので広々快適。

遊びの達人は フットワークが軽い

クルマはもちろんそのアクティビティに使う道具までパッケージした、まったく新しいタイプのカーシェアリングサービス「ストリカ」。今回紹介するのはEバイクで軽快に遊ぶ「ポタリング」というストーリーだ。

山本 大＝写真 松平浩市＝スタイリング 向後信行(JANEIRO)＝ヘアメイク 加瀬友重＝文

STORYCA

